

# No. 2 1 7 2

## 地味ながら味のある山 徳並山

実施日 平成 17 年 3 月 20 日 (日) 薄曇り

リーダー 涌井 良明

参加者 上野キヨ、斎恵美子、吉村宏子、  
近田芳子、三浦静子、渡辺清、  
飯島義江、若村勝昭、古川美恵子、  
吉田正之、一柳昭、山口駿三、  
小池述史、馬場清士、福島政幸、  
吉田勝教、大村巖 計 18 名

コースタイム JR 高尾(8:01 発普通甲府行)甲斐大  
和駅(9:04・9:15)林道終点登山口  
(9:43・50)尾根上台地休憩(10:15・  
20)主稜線(10:55)徳並山頂(11:00・  
12)1080mピーク(11:30・昼食・12:  
15)休憩(12:50・13:00)四等三角点  
(13:34) 県道 217 下山口(14:25・  
35)勝沼ぶどう郷駅(15:17)

連休の中日にも拘わらず、18名もの参加者でこぶし会の新米リーダーとしては嬉しいやら、戸惑うやらでした。私には楽しい山でしたが、皆様はどうでしたか？ガイド



スもそれなりに用意されていた。

他のパーティに会うこともなく、天候もまあまあ、富士山や真っ白な南アルプスも望め、歩行時間もそこそこで冬場の低山歩きとしては最適か。但し、迷いやすい箇所もあり初心者お勧めではないが、静か好みの方は行って



通り指導標などはないが適当に赤テープはあり、今回も数箇所テープをつけた。

小さいが岩交じりの急下降など山歩きのエキ

スもそれなりに用意されていた。他のパーティに会うこともなく、天候もまあまあ、富士山や真っ白な南アルプスも望め、歩行時間もそこそこで冬場の低山歩きとしては最適か。但し、迷いやすい箇所もあり初心者お勧めではないが、静か好みの方は行ってみる価値はあるでしょう。「ヤマ高さが故に尊からず」です。唯一のガイド内容(ブルーガイド・中央沿線の山)を頭に叩

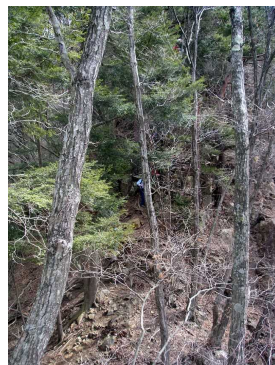


古部地区再奥の林道行止りの登山口(但しそれを示す物は何もない)から山中へ、すぐに右の尾根に取り付き後



徳並山々頂に着く。

木の間越しに南アや笹子雁ガ腹摺方面が見える。休憩後、西へ伸びる尾根に行く、小さいが気を抜けない岩交じりの急降下をこなした後、一登りの 1080mピークで昼食にする。お決まり？のミルクココアはご賞味いただけましたか？



更に尾根上を小さく登り下りしながら西へ進む、割と新しい感じの四等三角点標柱へ着く。ここからは右(北)方向へ下りとなるが直進し易



いので要注意である。(右側下り口に赤テープあり)下りが緩くなると雑木林様に尾根巾が広がり道は分かりづらくなるが、なかなか

霧囲気の良い場所である。赤テープに促されて踏み跡を拾いながら進み、再び下り始めると道もはっきりしてくる。やや藪っぽい道を快適に下り柏尾取水口に降り立つ、施設裏側の向かって右側の導水管に沿った急で長い階段を下りきって県道から国道 20 号、更にぶどう郷遊歩道を経由して勝沼ぶどう郷駅到着で本日の山歩きは終了です。お疲れ様でした。



き込んで(半分以上はオーバーフローしてましたが)18人の大部隊が甲斐大和駅を後にする。